

# 令和7年度 里海づくりセミナー

▶ 加速する地球温暖化へのアクション！藻場の創造とブルーカーボン

豊かな海洋生態系を育み、海のゆりかごとも言われる藻場。持続可能な漁業に欠かせない重要な存在であり、二酸化炭素の吸収源としても注目を集めています。地球温暖化等の影響で消失している藻場の再生・保全を図る里海づくりの推進で、

瀬戸内海を美しい里、豊かな海へ

12月17日水  
13:00～16:00(開場12:30)

開催  
場所

定員

松山市男女共同参画推進センター  
大会議室（松山市三番町6丁目4番地20）

100名（オンライン配信はありません）  
どなたでも無料で参加できます

## 第1部 講演

### 気候変動による瀬戸内海の藻場の現状と今後の課題

国立研究開発法人 水産研究・教育機構水産技術研究所 主任研究員 島袋 寛盛 氏

## 第2部 事例発表

### 藻場と地域の創造：

人が変わり・地域が変わり・未来を創る“地域共創トランジション教育”

一般社団法人 地方創生機構 代表理事 中岡 恵司 氏

### 愛南町のブルーカーボンプロジェクト

一般社団法人Umidas 事務局 清水 陽介 氏

## 第3部 講演

### ブルーカーボンの国内外の動向と将来展望

ジャパンブルーエコノミー技術研究組合 理事長 桑江 朝比呂 氏

主催

環境省中国四国地方環境事務所 四国事務所

後援

徳島県・香川県・愛媛県・高知県・四国経済連合会

里海づくりに  
関する  
情報はこちら



